

令和3年度第1回士別市教育委員会会議録

1. 日 時 令和3年4月9日（金）午後3時00分～午後4時20分
2. 会 場 教育委員会 会議室
3. 出席者
教育長 中峰寿彰 学校教育課長 須藤友章
職務代理者 五十嵐紀子 社会教育課長 武山鉄也
委員 馬場千晶
委員 加藤洋之
委員 山田敦久
4. 議 件（発言者、議事要旨及び議決事項）
※会議の前に新規採用・転入職員の挨拶
○中峰教育長あいさつ
雪解けは順調に進んでいるが、昨日、そして今日は肌寒い天候のなか、子どもたちが登校している。委員の皆さんには4月2日には辞令交付式、8日には入学式に出席していただいた。新入学児童数について前年から減少し、士別小学校の一年生も1クラスになってしまったが、できる限り充実した学習環境を提供していきたい。
昨日は東高校の入学式も行われ、市長とともに出席してきた。8名の新入生が入学し、代表の生徒から「楽しく学び、好きな事を増やし、人に優しく、自立していく」との立派な宣誓があった。また、ピアノの伴奏を二年生の生徒が務め、個性や能力を発揮する機会が見られた。今後も生徒同士で切磋琢磨してもらいたい。
新型コロナウイルスの感染については、後ほどお伝えする。
年度当初ということで、今年度もよろしくお願ひする。
- 1 議事について
○中峰教育長 進行
議案第1号 市立学校における教職員の新型コロナウイルス感染について説明する。
(個人情報が含まれるため記載省略)
○中峰教育長
議案第2号 士別市教育委員会所管事務各種審議会委員の選任について説明を求める。
○武山課長
前回の会議では、教職員の人事異動が関連する委員名を空欄としていたが、委員名が決定したため記載している。しかし、士別市文化賞審議会委員のうち社会教育委員から推薦される2名については、社会教育委員の会議を開催し16名の委員の中から選ばれるため、引き続き空欄となっている。
○五十嵐職務代理者
各種委員がPTA役員の充て職となっている場合があるが、これから開催されるPTA総会の結果によつては役員が交代する場合があるのか。
○武山課長
選出依頼時の役員ではなく、時期役員予定者の氏名を報告いただいている。あまりないとは思うが変

更となる場合もある。

○中峰教育長

議案第3号 士別市通級指導実施要綱の一部を改正する要綱について説明を求める。

○須藤課長

通級指導教室とは、士別小学校に設置している「ことばの教室」を指している。通級する児童には、それぞれ「特別の教育課程編成・実施計画」を作っているが、計画書の様式は示されておらず、本市において独自の様式を使用していた。北海道が様式および保存期間を定めたため、道に準じた様式に改正し、保存期間を10年と定めたもの。

○中峰教育長

新しい様式には生年月日等の欄がないが、児童を特定することができるのか。また、保護者に連絡する必要はないか。

○山田委員

北海道の保存期間は、なぜ7年なのか。

○須藤課長

恐らく義務教育の期間という意味ではないか。

2 その他

当面する今後の日程について

須藤課長説明。

○加藤委員

周辺校の入学式は衝立などを設置し、コロナ対策を講じて運営していた。校長の思いが伝わる素晴らしい式だと感じた。一方で、中央部の学校はどのように開催したのか気になる。士別小では入学式が延期されたため、子どもたちのメンタルについてケアする必要がある。

教職員住宅は退去と入居が同目になることが多く、物理的に營繕を行うことができない。

○五十嵐職務代理者

一度別の住宅に入居し、その間に營繕を行うなどの仕組みを作るべきではないか。

○中峰教育長

中士別には比較的良い住宅が空いている。朝日や上士別の住宅は特に老朽化が進んでいる状況。転入者の多くが民間の住宅に入居した。

○五十嵐職務代理者

勤務校の校区に住みたかったという意見もあったようだ。

○中峰教育長

行政として住宅を所有することは難しくなっている状況である。空き家等を借り上げることも考えられる。翔雲高校の教員住宅など道職員住宅も空いているようだ。

○五十嵐職務代理者

雪解けが進んできたが、校庭には雪が残っている。

○中峰教育長

さまざまな会社から社会貢献の申し出があり、順次、排雪や雪割り、融雪剤の散布など実施していただいている。

午後4時20分 会議の終了を宣した。

この会議は、会議の顛末を記載し、相違ないことを証するため署名する。

署名者 中峰寿彰

会議録調整者 須藤友章